

市民総参加のまちづくり 令和 6 年度の実施状況



SUWAKO モニュメント（岡谷湖畔公園）

■ 目 次 ■

- ・ 審議会の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- ・ 令和 6 年度の実施状況 ～まとめ～ ・・・・・・・・ 4 ページ
- ・ 子ども会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
- ・ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況・・・・ 6 ページ
- ・ 市民総参加による事業の実施状況・・・・・・・・ 7 ページ
- ・ その他の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 7 ページ

【発行】

岡谷市 企画政策部地域創生推進課

TEL（0266）23-4811

FAX（0266）23-5022

E-mail sousei@city.okaya.lg.jp

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない。「-」は委員の委嘱を行っていない）

令和7年3月31日現在

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R04	R05	R06
岡谷市基本構想審議会	企画課	なし	×	岡谷市総合計画の策定に関する条例	基本構想・基本計画に関する審議	15	4	19	3	21.1%	●	●	2	8	3
岡谷市デジタル化推進懇話会	企画課	なし	×	岡谷市デジタル・トランスフォーメーション推進に関する規則	デジタル・トランスフォーメーションの推進に関する施策に関する意見・提言	-	-	0	-	-	●	×	0	0	0
岡谷市行政改革審議会	企画課	なし	×	岡谷市行政改革審議会条例	行政改革の推進に関する重要事項の調査・審議	9	4	13	3	30.8%	●	●	1	6	1
岡谷市公の施設指定管理者選定等審議会	企画課	なし	×	岡谷市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例	指定管理者の選定に関する審議及び管理運営に対する検証・助言	3	2	5	-	40.0%	一部 ×	一部 ×	3	5	2
岡谷市男女共同参画審議会	地域創生推進課	なし	×	岡谷市男女共同参画条例	男女共同参画に関する基本的かつ重要事項の調査・審議	7	7	14	3	50.0%	●	●	2	2	4
岡谷市住居表示審議会	総務課	なし	×	岡谷市住居表示審議会条例	住居表示整備に関する調査・審議	-	-	0	-	-	●	×	-	0	0
岡谷市特別職報酬等審議会	総務課	なし	×	岡谷市特別職報酬等審議会条例	議員報酬額・理事者給与額に関する審議	-	-	0	-	-	×	×	-	0	0
岡谷市公務災害補償等認定委員会	総務課		×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定に対する意見・助言	2	3	5	-	60.0%	●	×	1	1	0
岡谷市公務災害補償等審査会	総務課	地方公務員災害補償法第70条	×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定等に関する不服申立に関する審査	-	-	0	-	-	×	×	-	0	0
岡谷市情報公開・個人情報保護審査会	総務課	行政不服審査法	×	岡谷市情報公開条例	公文書及び個人情報の開示決定等に関する審査請求についての調査審議 情報公開制度に対する建議	3	2	5	-	40.0%	×	×	1	0	0
岡谷市退職手当審査会	総務課	なし	×	岡谷市職員の退職手当に関する条例	職員の退職手当の支給制限に関する調査審議	-	-	0	-	-	×	×	-	0	0
岡谷市賞じゅつ金等審査委員会	消防課	なし	×	岡谷市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例	賞じゅつ金・殉職者特別賞じゅつ金の授与に関する審査	4	2	6	-	33.3%	●	×	0	0	0
岡谷市防災会議	危機管理室	災害対策基本法第16条	●	岡谷市防災会議条例	地域防災計画の作成・実施推進、市内の災害に関する情報収集、水防に係る重要事項の調査・審議	25	5	30	-	16.7%	●	×	1	1	1
岡谷市国民保護協議会	危機管理室	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第39条	●	岡谷市国民保護協議会条例	国民保護措置に関する重要事項の審議	25	5	30	-	16.7%	●	×	1	1	1
岡谷市国民健康保険運営協議会	医療保険課	国民健康保険法第11条	●	岡谷市国民健康保険条例、岡谷市国民健康保険運営協議会規則	国民健康保険事業の運営に関する重要事項の審議	7	4	11	-	36.4%	●	●	2	4	2
岡谷市環境審議会	環境課	環境基本法第44条	×	岡谷市環境基本条例	環境保全に関する基本的事項の調査・審議	10	5	15	4	33.3%	●	×	3	3	3

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない。「-」は委員の委嘱を行っていない）

令和7年3月31日現在

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R04	R05	R06
岡谷市人権擁護審議会	社会福祉課	なし	×	岡谷市人権擁護に関する条例	人権擁護に関する施策の調査・審議	6	2	8	-	25.0%	●	—	1	1	1
岡谷市地域福祉支援会議	社会福祉課	なし	×	岡谷市地域福祉支援会議設置要綱	各種福祉計画等に関する施策の点検・評価・策定	15	5	20	2	25.0%	●	●	2	2	1
岡谷市福祉委員	社会福祉課	なし	×	岡谷市福祉委員に関する規則	市・福祉事務所が行う業務に関する調査、事務執行への協力	64	76	140	-	54.3%	—	—	0	-	-
岡谷市福祉有償運送運営協議会	社会福祉課	道路運送法第79条の2、道路運送法施行規則	●	岡谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱	福祉有償運送の必要性・旅客から収受する対価・サービス内容等の協議	6	1	7	-	14.3%	●	×	1	0	0
岡谷市民生委員推薦会	社会福祉課	民生委員法第5条～第8条	●	岡谷市民生委員推薦会規則	民生委員の推薦	11	3	14	-	21.4%	●	×	2	0	0
岡谷市災害弔慰金支給審査会	社会福祉課	災害弔慰金の支給等に関する法律第18条	×	岡谷市災害弔慰金の支給等に関する条例	市長の諮問に応じ、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議	-	-	0	-	-	×	×	-	0	0
岡谷市介護相談員	介護福祉課	なし	×	岡谷市介護相談専門員設置要綱	介護サービス利用者の相談対応、介護サービスの現状把握、関係機関との連絡	5	12	17	17	70.6%	●	×	4	4	4
岡谷市老人ホーム入所判定委員	介護福祉課	老人福祉法第11条	●	岡谷市老人ホーム入所判定実施要綱	老人ホームへの新規入所者の措置の要否・措置継続の要否	4	2	6	-	33.3%	×	×	4	10	3
岡谷市在宅医療介護連携検討委員会	介護福祉課	介護保険法第115条の45第2項第4号	×	岡谷市在宅医療介護連携推進検討委員会	包括的かつ継続的な在宅医療及び在宅介護を提供する体制の構築に係る方針等の検討	25	17	42		40.5%	×	×	7	8	1
岡谷市認知症初期集中支援チーム会議	介護福祉課	介護保険法第115号の45第2項第6号	●	岡谷市認知症初期集中支援チーム設置要綱	訪問支援対象者及びその家族に対し認知症に係る初期支援を包括的かつ集中的に行い、自立支援をサポートする	5	6	11		54.5%	×	×	2	3	8
岡谷市要保護児童対策地域協議会	子ども課	児童福祉法第25条の2	● (努力)	岡谷市要保護児童対策地域協議会設置要綱	要保護児童等の早期発見・保護・支援、啓発、情報交換、関係機関との連絡調整	7	7	14	-	50.0%	×	×	1	1	1
岡谷市子ども・子育て支援審議会	子ども課	子ども・子育て支援法第72条第1項	● (努力)	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例	法72条第1項各号の事務のほか、子育て支援施策全般	7	8	15	1	53.3%	●	●	6	2	6
岡谷市健康づくり推進協議会	健康推進課	なし	×	岡谷市健康づくり推進協議会設置要綱	健康づくり事業の推進、保健予防の普及・啓発、地域包括医療の推進	11	4	15	-	26.7%	●	×	1	2	0
岡谷市工業活性化会議	工業振興課	なし	×	岡谷市工業活性化会議設置要綱	岡谷市工業活性化計画の進捗状況、達成度等の評価及び検証、工業振興施策の提言	14	2	16	1	12.5%	●	●	2	4	2
岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会	工業振興課	なし	×	岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会条例	岡谷市勤労青少年ホームの運営に関する重要事項の調査・審議	3	2	5	0	40.0%	●	●	0	0	1
岡谷市地域公共交通活性化協議会	商業観光課	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条	×	岡谷市地域公共交通活性化協議会規約	地域公共交通総合連携計画の作成及び実施に関する調整	17	3	20	-	15.0%	●	●	4	6	3

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない。「-」は委員の委嘱を行っていない）

令和7年3月31日現在

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R04	R05	R06
岡谷市商業活性化会議	商業観光課		×	岡谷市商業活性化会議設置要綱	岡谷市商業活性化計画の策定及び計画的な推進	11	4	15	-	26.7%	●	●	2	6	2
岡谷市都市計画審議会	都市計画課	都市計画法第77条の2第1項	×	岡谷市都市計画審議会条例	都市計画法による権限に基づく事項・都市計画に関する事項の調査・審議	10	5	15	2	33.3%	●	×	3	0	1
岡谷市空家等対策協議会	都市計画課	空家等対策の推進に関する特別措置法	×	岡谷市空家等対策協議会要綱	空家等対策計画の作成、変更、実施に関する協議	12	0	12	0	0.0%	●	×	2	2	1
塚間川流域総合治水対策会議	土木課	国土交通省「100mm/h 安心プラン」実施要綱	●	塚間川流域総合治水対策会議規約	「100mm/h 安心プラン」の実施状況を確認し、実施効果についての評価等をおこなう。	23	0	23	0	0.0%	×	●	1	1	1
岡谷市上下水道事業運営審議会	水道課	なし	×	岡谷市上下水道事業運営審議会条例	上下水道事業の運営、経営に関する審議	4	4	8	2	50.0%	一部 ×	一部 ×	2	1	3
岡谷市就学支援委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市就学支援委員会条例	障がい等で特別な支援を必要とする児童生徒等の就学及び教育支援	8	6	14	-	42.9%	×	×	6	6	6
岡谷市学校給食審議委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市学校給食審議委員会設置要綱	学校給食に関する事項の検討・決定	-	-	-	-	-	×	×	1	1	1
岡谷市いじめ問題対策連絡協議会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等に関する機関及び団体相互の連絡調整、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議	9	4	13	-	30.8%	×	×	2	2	2
岡谷市いじめ問題対策調査委員会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等のための対策を実効的に行うための調査研究、重大事態にかかる事実関係の調査審議	3	2	5	-	40.0%	●	×	1	1	1
岡谷市社会教育委員	生涯学習課	社会教育法第15条	×	岡谷市社会教育委員設置条例	社会教育に関する諸計画の立案、必要な研究・調査、教育委員会への意見提言、関係者への助言	6	4	10	0	40.0%	●	×	7	8	6
岡谷市文化財保護審議会	生涯学習課	文化財保護法第190条	×	岡谷市文化財保護条例	指定文化財の保存・活用に関する重要事項の調査・審議	4	1	5	-	20.0%	●	×	1	1	2
岡谷市青少年問題協議会	生涯学習課	地方青少年問題協議会法第1条	×	岡谷市青少年問題協議会条例	青少年の指導・育成・保護・矯正に関する重要事項の調査・審議・関係団体との連絡調整	18	8	26	0	30.8%	●	×	1	1	1
岡谷市少年愛護協議会	生涯学習課	なし	×	岡谷市少年愛護センター設置要綱	センターの適正かつ円滑な運営を図り、合理的な活動実施に必要な業務計画等を協議	25	3	28	0	10.7%	●	×	3	3	3
岡谷市子ども読書活動推進会議	生涯学習課（図書館）	なし	×	岡谷市子ども読書活動推進会議設置要領	岡谷市読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を推進する	1	6	7	-	85.7%	●	×	1	5	3
岡谷市スポーツ推進委員	スポーツ振興課	スポーツ基本法	●	岡谷市スポーツ推進委員に関する規則	スポーツの推進にかかる体制の整備を図るための連絡調整やスポーツの指導及び助言を行う。	8	5	13	0	38.5%	●	●	12	12	12

■ 市民総参加のまちづくり 令和 6 年度の実施状況 ～まとめ～

取り組み	取り組みの内容	開催状況等
【調査票①】 市民懇話会等の開催状況	「審議会」に記載されていない、知識経験者などからの意見を目的とする各種会議	0 件
【調査票②】 子ども会議の開催状況	小中学生がまちづくりについて意見・提言を発表する場として開催する会議等	1 事業
【調査票③】 意見提出手続き(パブリックコメント)の実施状況	「岡谷市意見提出手続実施要綱」に基づき、市の基本的な施策を定める計画の策定時や、市民に義務を課したり権利を制限したりする内容の条例制定時等に、その案を市民に公表し意見を聴取するもの	5 件
【調査票④】 生涯学習の機会の活用状況	「市民総参加のまちづくり」をテーマに行なった講演会や講座等	0 事業
【調査票⑤】 市民総参加による事業の実施状況	市民の皆さんと市との協働による事業等	37 事業
【調査票⑥】 その他の取組状況	調査票①～⑤以外で、「市民総参加のまちづくり」に関する取組事項	13 事業

【評価】

取り組んだ事業数は令和 5 年度の 65 事業に対して 56 事業と減少したものの、市民対話の場の創出及び若者主体の活動の充実がみられ、各種イベントの参加者も増加するなど、市民のまちづくりへの参加を促し、意識の高揚につなげることができたと思う。また、各種計画の策定に向けたパブリックコメントでは、市民からより良い市政にしていくための思いが寄せられた。

以上のことから、令和 6 年度の実施状況は、市民総参加のまちづくりを推進する上で効果があったと評価する。

◆調査票② 子ども会議の開催状況

会議等名称	開催日、会場	主な参加者	会議の内容等	担当課
高校生まちづくり会議	通年開催 計21回	Voice of AOHS メンバー 参加者数：延べ100人	市内在住・在学の有志高校生グループ「Voice of AOHS」による高校生発信の取り組みを行った。 【主な実施内容】 ・SNSによる情報発信 ・地域イベントのスタッフ参加 ・ボランティア参加 ・イルミネーション装飾 ・オリジナル名刺作り 等	地域創生推進課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
みんなで考えよう岡谷駅周辺のまちづくり	6月～	・市ホームページ	1件	ながの電子申請サービスを利用し、岡谷駅周辺のまちづくりに関する「みなさんの声」を市ホームページで募集した。	企画課
第7次岡谷市男女共同参画計画「男女共同参画 おかやプランⅦ」	11月14日～ 12月13日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	3件	第7次岡谷市男女共同参画計画「男女共同参画おかやプランⅦ」にあたり、参考にした。 第7次岡谷市男女共同参画計画「男女共同参画おかやプランⅦ」の附属資料として、提出意見及び提出意見に対する市の考え方をホームページ掲載し、公表した。	地域創生推進課
第5次岡谷市環境基本計画（第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画）	11月14日～ 12月13日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・カルチャーセンター	2件	第5次岡谷市環境基本計画（第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画）の策定にあたり、参考にした。	環境課
岡谷市こども計画（第2次子ども・若者育成支援計画） 第3期岡谷市子ども・子育て支援事業計画	12月25日～ 1月15日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所 ・こどものくに	4件	岡谷市こども計画（第2次子ども・若者育成支援計画） 第3期岡谷市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、参考にした。	子ども課
第7次岡谷市生涯学習推進計画	12月25日～ 1月14日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・生涯学習活動センター ・岡谷図書館窓口 ・岡谷市民総合体育センター	無し		生涯学習課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
「広報おかや」等での取材・出演協力	「広報おかや」や「シルキーチャンネル」等において、記事内容の取材や番組出演に協力いただいた。	継続実施	市政への理解と関心を深めていただくよう引き続き、積極的な市民参加をお願いしていく。	秘書広報課
男女共同参画週間パネル展	男女共同参画に関する意識啓発を図るため、「男女共同参画週間」において、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、パネル展示とポケットティッシュの配布を行った。 ・期 間：6月24日～7月1日 ・場 所：市役所1階ロビー	継続実施	引き続き、市民の皆さんにも協力いただきながら、男女共同参画に関する意識を深めてもらう。	地域創生推進課
交通安全街頭指導	・登下校時における通園・通学路や交差点での子どもたちの安全を図るため、岡谷警察署、岡谷交通安全協会、岡谷市交通指導員、地域の関係機関と連携し、街頭指導及びパトロール活動を随時実施した。 ・市内の交通安全を図るため、岡谷警察署や岡谷交通安全協会、地域の関係機関と連携し、毎月の無事故無違反デー及び交通安全運動等、街頭指導を随時実施した。 ・自転車利用者の安全を図るため、市内に在住する16歳から18歳までの高校生等及び65歳以上の市民を対象とした「岡谷市自転車用ヘルメット購入費支援補助金」を交付するとともに、ヘルメット着用に向けた啓発活動を岡谷警察署・岡谷交通安全協会等の関係機関と協力し、実施した。 ・補助金実績：129件 250,300円 うち高校生：48件 93,700円	継続実施	登下校時における子どもたちの安全を図るため、引き続き岡谷警察署、岡谷交通安全協会等の関係機関及び交通安全親の会、小中学校PTA、地域の皆さんに交差点、横断歩道付近等で街頭指導への協力をお願いする。 また、薄暮・夜間における歩行者や自転車の交通事故防止を図るため、反射材の利用促進を図るとともに、引き続き自転車用ヘルメットの着用に向けた啓発活動を実施する。	市民生活課
「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」発出に伴う取り組み	「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」の実現を目指すため、ゼロカーボン普及啓発事業、おかやエコフェスタなど、様々な形での周知に取り組み、カーボンニュートラルの実現に向けた意識の高揚を図った。 ゼロカーボンシティロゴマークを使用したのぼり旗を作成し、蚕糸公園や環境イベントで掲示することで、2050ゼロカーボンシティ実現に向けた意識づけを図った。	継続実施	2050年カーボンニュートラルを実現するため、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」に基づき、周知・啓発に努めるとともに、市民・事業者・行政が連携・協力し、引き続き「ゼロカーボン普及啓発事業」などの各種事業を推進する。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
環境保全の実践	市内一斉気温測定、環境家計簿の配布、緑のカーテンによるCO2削減対策の推進、岡谷こどもエコクラブによる環境学習等により環境保全に対する市民意識の高揚を図った。	継続実施	「環境市民会議おかや」等の各種団体や市民との協働により環境保全を更に推進する。	環境課
ヒシ除去体験事業	諏訪湖の水質汚濁防止及び浄化を目的に、市民、事業者、行政が連携して実施した。また、岡谷こどもエコクラブの活動において、高学年を対象に実施した。 ○ヒシ除去体験事業（7月13日実施） ・参加者：76名 ・除去量：約3t ○岡谷こどもエコクラブ（7月15日実施） ・参加者：34名 ・除去量：約1t	継続実施	諏訪湖の水質汚濁防止のため、各種団体等と協働で、今後も継続して行っていきたい。 また、岡谷こどもエコクラブでの活動を継続し、子どものころから諏訪湖の環境について考える機会としたい。	環境課
アレチウリ駆除	アレチウリ駆除活動に必要な消耗品を2団体に支給し、市民の駆除意識の高揚を図った。	継続実施	河川敷等に繁殖するアレチウリの駆除について、市民・学校・各区・事業所・その他ボランティア団体等による自主的な取り組みなどをお願いしていく。	環境課
おかやエコフェスタ	環境市民会議おかやと岡谷市の協働により、おかやエコフェスタ2024をレイクウォーク岡谷で開催した。「水とつながるエコライフ」をテーマとして、水素自動車や水力発電の仕組みを解説するジオラマ、水循環に関する啓発ビデオの放映に加え、店内各店舗を巡るクイズラリーなどレイクウォーク岡谷と一体的なイベントとして開催した。多くの方に来場いただき、水の大切さを意識する機会を提供できた。 ・日 時：5月15日～19日 ・会 場：レイクウォーク岡谷 1階 レイクコートほか ・参加者：約3,800名	継続実施	令和7年度は「知って、学んで、体験！資源循環で地球を守ろう！」をテーマとし、新たにプラスチック資源の分別回収が始まることから、リサイクル教室やリサイクル素材を使用したボールペンの組立体験のほか、各専門店を回るクイズラリーなど、レイクウォーク岡谷と一体的なイベントとして開催予定。 引き続き各種団体、事業所、学校等と連携し、環境啓発を行っていく。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
ゼロカーボン普及啓発事業	2050年ゼロカーボンの達成を目指し、「エコドライブ推進事業所登録事業」「環境教育コーディネート事業」等で構成される「ゼロカーボン普及啓発事業」を実施した。 ○エコドライブ推進事業所登録事業 エコドライブを推進する事業所を登録することにより、排気ガスを抑制し、二酸化炭素排出量を削減する。 ・登録事業所数 延べ57団体 ○環境教育コーディネート事業 教育現場における環境教育のニーズと、企業・団体等が有している環境教育に活用できる事業等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 ・登録数：延べ14団体 ・実施回数：8回/年 ○「地球温暖化防止川柳」募集 ・募集期間：7月1日～11月15日 ・応募数：企業・団体の部 7件、一般の部 7件 受賞作品については、公共施設、商業施設等において巡回展示し、多くの方にご覧いただくとともに、学校等に受賞作品をまとめたポスターを掲示した。 ○地球温暖化防止セミナー 地球温暖化に対する知識や対策などを学ぶため、市民向けのセミナーを開催した。 ・開催日：2月8日 ・会場：カノラホール小ホール ・講師：国立大学法人信州大学人文学部准教授 茅野恒秀氏 ・演題：脱炭素まちづくりをはじめよう ・参加者：約100名	継続実施	2050年ゼロカーボンの実現をめざし、今後も市民、事業者と連携し地球温暖化対策を行うよう、各事業への参加を広く呼び掛ける。 なお、緑のカーテンコンテストと地球温暖化防止川柳は隔年で交互に実施しているが、令和7年度は地球温暖化防止川柳を、令和8年度は緑のカーテンコンテストを実施する予定である。	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
住宅用再エネ設備等導入促進事業	2050 年カーボンニュートラルの達成に向け、家庭部門における二酸化炭素排出量を削減するため、下記の補助金を交付した。 ○蓄電システム導入補助金 太陽光発電システムの導入を促進するとともに、電力の自家消費率を高めるため、蓄電システムの導入に対する補助金を交付した。 ・申請件数：35 件（補助額：3,500,000 円） ○電気自動車充放電設備（V2H）導入補助金 電気自動車等の普及を促進するとともに、家庭でのエネルギー循環の効率を高めるため、令和5年度より電気自動車充放電設備（V2H）の導入に対する補助金を交付した。 ・申請件数：1 件（補助額：100,000 円）	継続実施	蓄電システム、電気自動車等の普及を図るとともに、太陽光などの再生可能エネルギー由来の電気を使用することにより、脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進するため、令和7年度も継続して補助を行う。 ○蓄電システム導入補助金 予算額：2,500,000 円 ○電気自動車充放電設備（V2H）導入補助金 予算額：500,000 円	環境課
岡谷市避難行動要支援者避難支援事業	各区、民生委員の協力により、岡谷市災害時要援護者避難支援プランに基づき全市的に避難行動要支援者避難支援体制づくりを開始し、関係機関で避難行動要支援者登録制度に登録している者の最新の情報の共有を図った。 また災害時における円滑な避難支援を行なう為、統合型 GIS により区内（町内）の要援護者の位置情報をマップ化し、各区、民生委員へ配布した。 さらに岡谷市地域福祉ネットワーク会議及び岡谷市自主防災組織連絡協議会において避難行動要支援者登録制度の研修会を実施し、制度の周知を図った。また、YouTube にて「岡谷市防災ガイド」の案内と合わせて制度周知の動画配信を行った。	継続実施	各区に対して避難行動要支援者台帳の最新情報を提供するとともに、各区の実情に合わせた避難行動要支援者避難支援体制づくりをお願いしていく。	社会福祉課 介護福祉課 危機管理室 消防課 秘書広報課
要援護高齢者等の地域での見守り	緊急時対応のため、民生児童委員を通じ、高齢者台帳を整備し、各地区の協力員による見守り安心ネットワーク事業を実施した。 また、自宅を訪れる機会の多い民間事業者の協力を得て、ひとり暮らし高齢者等の安否確認を実施した。 ・見守り安心ネットワーク登録者数：1,360 人 ・あったか見守りネットワーク協定事業者数：23 社	継続実施	普段の生活の中での見守りを行い、対象者宅の緊急事態の発生時には民生児童委員や市等に速やかに連絡をいただくとともに、引き続き要援護高齢者の見守りを実践するようお願いしていく。	介護福祉課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
地域リハビリテーション活動支援事業	地域で運動を中心とした介護予防の取り組みを実施している住民主体のグループに対し、リハビリテーション専門職等の派遣や相談等の活動支援を行った。 ・参加グループ数：8グループ ・登録人数：77人	継続実施	市主催の介護予防教室参加者や、地域で趣味等のグループ活動に参加している方々に周知を行い、事業を活用した介護予防の取り組みにつなげる。	介護福祉課
地域介護予防活動支援事業	各地区の高齢者の介護予防のための生きがいデイサービスについて、地区活動援助員とボランティアに協力していただき実施した。 ・地区活動援助員：77人 ・ボランティア参加延べ人数：1,681人	継続実施	地区活動援助員やボランティアへ協力をお願いし、高齢者の介護予防に努めていく。	介護福祉課
保育園園舎清掃、除草等整備	保育園敷地内の環境整備等について、保護者に協力していただき実施した。 ・回数：延べ15回	継続実施	児童が気持ちよく保育園生活が送れるよう、保護者の方と協議しながら、協力が得られる範囲でお願いしたい。	子ども課
保育園通園路及び園内、保護者送迎用駐車場の除雪事業	保育園の通園路等の除雪を保護者に協力していただき実施した。 ・回数：延べ14回	継続実施	児童の安全確保のため、引き続き除雪の協力をお願いしたい。	子ども課
「こどものくに」事業へのボランティアの参加	・子どもとの遊びでの関わり及び見守り ・「ちいさいおはなしたまご」 ・内容：ボランティアによる読み聞かせ（毎週土曜日） ・回数：23回、参加人数：延べ299人 ・「大きなおはなしたまご」 ・内容：読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、ピアノ演奏など（毎月第3金曜日） ・回数：12回、参加人数：延べ390人 ・こどものくにの利用者OGによる季節のミニコンサート ・参加組数：38組	継続実施	今後も継続して実施していきたい。	子ども課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
保健委員会活動	地域の健康づくりの核となる保健委員会が中心となり、市民一人ひとりが健康のことを考え、健康づくりを実践していけるように、各種講座等を行った。 ○いきいき健康学習 ・回数：延べ308回、参加人数：延べ5,219人	終了	市の健康づくり講演会や出前講座、各地区実施の保健事業等の中で、市民に幅広く健康に関する情報の周知啓発等を図っていく。	健康推進課
食生活改善推進協議会活動	「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域の食生活改善を推進し、健康増進、食育を中心とした活動及び調理実習を含む学習会を実施した。 ○学習会、理事会等 ・回数：22回、参加人数：延べ215人 ○健康づくりの周知・啓発 ・回数：14回、参加人数：延べ607人 ○食改レシピの提供 ・回数：6回	継続実施	市民一人ひとりが健全な食生活を実践していけるよう、食を通じた健康づくりや食育を推進するため、会員を増やすとともに、地域における食生活改善活動の担い手として、活動の継続実施をお願いしたい。	健康推進課
シルクフェア in おかや	蚕糸博物館（シルクファクトおかや）をメイン会場に、市内に点在する民間を含めた製糸関連施設や地元地域の皆さんと協力・連携しシルクフェアを開催した。 市内10会場を主とし、蚕糸公園での音楽イベント等、新しいイベントにも取り組み、市内外より多くの方に来場いただいた。 ・開催日：4月29日	継続実施	引き続き、蚕糸業関係者で組織する実行委員会主導の元、市内の製糸関連施設等の資源を活かし、企業等の協力を得て、開催に向けて実施していく。	ブランド推進室 （蚕糸博物館）
日本絹文化フォーラム	全国各地よりシルクに関わる方々が集い、絹文化に関する講演や情報交換を行う「日本絹文化フォーラム2024」を、市内のシルク関連団体により組織された実行委員会により、6月15日にカノラホール小ホールで開催をした。 ・来場者数：約140人	継続実施	引き続き、実行委員会を中心に関係者の協力をいただきながら、岡谷を訪れるお客様を迎えられるよう、開催に向けて実施していく。	ブランド推進室 （蚕糸博物館）

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
サポートファーム事業（研修農園コース）	農業に関心のある方を対象に、野菜づくりの基礎が習得できる研修農園を開設し、5組11人が指導員の指導を受けながら、自分の区画で栽培体験を行った。 4月～10月の間に14回の講習会を実施し、20種類の野菜を栽培した。	継続実施	研修終了後の受講者に斡旋した市民農園は契約期間があるため、その後は「遊休農地貸借促進事業」を活用して「農地バンク」にある農地を紹介し、貸借が成立すれば耕作を開始してもらう。 徐々に耕作者を増やし、地産地消・遊休農地解消・担い手の確保につなげていく。	農林水産課
都市公園、緑地等の管理	都市公園、児童遊園等について、各区において巡視、除草作業等の全般的な管理をしていただいた。	継続実施	都市公園緑地等について、区沿線住民に除草、清掃等をお願いし、市民参加による管理を推進していく。	土木課
「除雪マニュアル」内の道路除雪	区に除雪への協力内容を説明し、雪かきや塩カル散布を依頼した。	継続実施	行政が実施する除雪には限界があり、行政で対応できない生活道路等は、市民や事業者の組織的な参加と協力をお願いし、地域ぐるみの除雪を促進する。	土木課
生活道路の側溝等の泥上げ	側溝浚渫土砂等運搬では、10地区を延べ20回にわたり実施し、側溝等の溢水防止に努めていただいた。 （西堀区、花岡区、上浜区、小井川区、新倉区、三沢区、東堀区、岡谷区、鮎沢区、下浜区）	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の清掃を実施する。	土木課
ふれあいたいむ	・春と秋にふれあいたいむ推進旬間を設け、広報おかや及び新聞等により事業内容をPRし、市民のより一層の参加に努めた。 ・春季推進旬間には、市長及び教育委員が児童生徒の登校状況を見守り、あいさつをしながらコミュニケーションを図ったり、常に見守り活動をしていただいている地域の人達に感謝と激励を行った。 ○ふれあいたいむ推進旬間 ・春季：5月22日～31日 ・秋季：10月16日～25日	継続実施	児童生徒が登校する午前7時から8時、下校する午後3時から5時までの時間帯に、地域の住民の方々に通学路を中心として散歩、ジョギング、清掃などを行っていただき、子どもたちとあいさつを交わしながらコミュニケーションを図り、不審者や交通事故等から子どもたちの安全を守っていただく。地域の見守りボランティアが固定化している傾向にあるため、新しいボランティア人材の参画を図りたい。	教育総務課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
放課後子どもの居場所づくり事業	市内全7小学校で全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 ・回数：98回 ・運営スタッフ：238人	継続実施	放課後の時間に子どもたちの安全の見守り、ふれあい活動などへの参画を依頼する。 事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課
小中学校通学路等の除雪、構内整備	通学路等の除雪を小中学校PTAで実施した。	継続実施	これからは地域に開かれた学校づくりを進めていくことが重要となってくるため、岡谷版コミュニティスクールを推進し、学校支援ボランティアの充実を図っていきたい。	教育総務課
中学生学童 WORKWORK 体験事業	夏休み期間中に、市内全4中学校の生徒を対象に、学童クラブでの職業体験を実施した。 ・期間：7月25日～8月2日 ・人数：申込24人、受入れ23人（103.5時間）	継続実施	中学生が自主的な活動の中で多くの人と関わるにより、自分の将来を見つめる機会として、引き続き夏休み期間に実施する。	教育総務課
岡谷子ども未来塾事業	市内全4中学校で、苦手科目の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、各中学校のパソコン教室の学習支援ソフトを活用して、英語・数学の学習サポートを行った。また、小学5年生を対象に、夏休み子ども未来塾を実施し、算数の学習サポートを行った。 ・回数：54回（うち夏休み子ども未来塾14回） ・学習支援員：11人	継続実施	事業の実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課
学びのおかやサポート事業	地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア名簿登録者を派遣したほか、広くボランティアの参画を進めた。 ・加入者数：243人	継続実施	小中学校での総合的な学習の時間・クラブ活動・読み聞かせ・地域パトロール、図書館での活動などへのボランティア参画を依頼する。 また、マナビスタップとして登録してもらうことにより、市民ボランティアとして幅広い活動につなげる。	生涯学習課 （カルチャーセンター）

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
文化財活用事業	シルクフェアをはじめ、通年で文化財を活用した事業においてボランティアの協力をお願いし、旧林家住宅及び旧渡辺家住宅でイベント等を行った。また発掘調査出土品の整理等を行った。 ・人 数：延べ110人	継続実施	文化財を活用した事業を行い、その説明・案内や文化財維持の協力・イベントの実施、また発掘調査の出土品整理に市民ボランティアの協力をお願いしてまいりたい。	生涯学習課 (美術考古館)
考古展示解説ボランティアガイド	休日の午前中、考古展示のボランティアガイドとして林賢先生にご来館いただき、必要に応じて考古展示の解説を実施した。	継続実施	展示物への理解を深めるために効果的であり、引き続きお願いしてまいりたい。	生涯学習課 (美術考古館)
読書普及活動事業	図書館に関わる読書活動ボランティア団体である「おはなしいすきポポーの木」を中心に、読書普及活動推進のため図書館における行事での読み聞かせ等を実施した。 また、一般業務ボランティアは月末資料整理日や特別整理期間において書架整理、本の整備を実施したほか行事イベントでの指導、作業を行った。 ・読書活動ボランティア：延べ62人 ・一般業務ボランティア：延べ11人（一般業務ボランティア：1人、本のリサイクル：4人、蔵書点検 6人）	継続実施	「第4次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づく各施策の参画及び読書活動ボランティア団体による絵本作家などの講演会、団体・個人相互の情報交換、スキルアップ研修などを行っていただき、モチベーションの向上と会員の確保に繋げていただく。一般業務ボランティアについても随時募集し、装備や配架等に関する講習を行い、拡充やスキルアップを図る。	生涯学習課 (図書館)
スポーツ振興事業	市主催の大会及び教室の多くを岡谷市スポーツ協会に業務委託し、当協会に加盟するスポーツ団体が主管となり、各種大会、教室を実施した。 大会は主管スポーツ団体の協会員が役員、審判、運営等を務め、教室についても主管スポーツ団体の協会員が講師となり、受講者を指導した。 いずれのスポーツ団体も協会員の多くが市民であり、協会員の協力により、大会及び教室を実施できている実態がある。 ・市主催：46大会実施（10大会中止） ・市主催教室：19教室 ・ファミリースポーツプログラム：5種目実施（バスケットボール、バドミントン、ナイター野球、サッカー、卓球）	継続実施	岡谷市主催の大会及び教室は、参加者、受講者の多くが市民であり、また、運営、指導者側もスポーツ団体の加盟者である市民であることから、お互いが、関わりを持つことになる。 参加者、サポート両者ともに、大勢の参加者を募ることを依頼していきたい。	スポーツ振興課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和6年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会	本実行委員会は、岡谷市バレーボール協会はじめ、市内中学校と高校のバレーボール部顧問、ジュニアバレーボールチームに所属する保護者など、市民を中心としたメンバーで構成されている。 令和6年度は、実行委員会1回を行うとともに、実行委員会事業である第23回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会の4部門4大会を開催した。 さらには、実行委員であるバレーボール協会が主体となり、年間を通じて小中学生女子ジュニア選手の育成を行った。	継続実施 (事業としては縮小の方向)	各事業の実施にあたっては、引き続き企画、運営等について、市民を中心とした実行委員に協力を依頼していく。 なお、当実行委員会は、これまでの長期間にわたる精力的な活動により、一定の役目を果たしたことを踏まえ、実行委員会及び現事業の今後の在り方を検討していく必要がある。 検討を進めるにあたって、今後、どのようにするのがよいのかを、実行委員も一緒になって進めるよう依頼していく。	スポーツ振興課
スポーツ施設環境整備事業	岡谷市スポーツ協会の呼びかけにより、利用団体による市民総合体育館敷地、体育館内、庭球場の清掃や除草作業を1回行った。 スケートボード場は、無償貸与により施設を利用している団体により、除草作業、落葉拾いなどが随時実施された。	継続実施	現在の取り組みを継続していくとともに、利用団体等にさらなる協力を依頼し、環境整備の拡大を図っていく。	スポーツ振興課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
市民意見収集事業	通年	・市内11箇所 ・市ホームページ	—	市民だれもが市長に提言できる「市民提案ボックス」を常設したほか、ホームページから市民の意見・要望等を取り入れた。 ・提案ボックス：24件 ・ホームページからの意見、要望、質問：338件 (内訳：市長Eメール23件、各課宛315件)	秘書広報課
まちづくりふれあいトーク	6月3日～8月9日	市内21区	891名	令和6年度に岡谷市が取り組む重要施策の状況や今後の取組を市長が市民へ直接説明し、市民の思いや意見を一緒に語り合うため、実施した。	秘書広報課
市政懇談会	2月13日、14日、16日、17日、21日	市内5箇所	236名	テーマ「令和7年度 重点施策」	秘書広報課
市民アンケート	6月10日～6月28日	郵送	満18歳以上の市民 1,200人(無作為) 回答者：527名 回答率：43.9%	市民の皆さんが地域の状況をどのように捉え、市政に対し何を優先してまちづくりに取り組むべきと考えているのかなどを把握するため、実施した。	秘書広報課
「男女共同参画社会づくり」ポスターコンクール、作品展示	【募集】8月23日まで 【表彰】10月16日 【展示】11月18日～30日	【展示場所】 カルチャーセンター	応募数：60点 (小学生53点) (中学生7点)	子どもの頃から男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、教育委員会と共催で、「男女共同参画社会づくり」をテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を行った。 ・対象：小学5年生～中学3年生	地域創生推進課
移住者交流会(オカヤトークの会)	11月22日	テクノプラザおかや	移住者 4名 先輩市民 4名	岡谷市へ移住した者同士のコミュニティを作り、不安や困りごとを払拭し、同時に岡谷市への移住検討者の移住の判断材料を提供することを目的として、移住者交流会を開催した。	地域創生推進課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
災害パネル展	7月17日～23日	イルフプラザ1階	—	平成18年7月の豪雨災害の記憶を風化させることなく、いつ起こるか分からない災害に備え、市民一人ひとりの防災・減災意識を向上するため、豪雨災害のパネル展を実施した。	危機管理室
防災・減災関連図書コーナー	6月29日～7月25日	図書館	—	図書館と連携し、テーマBOOKS「忘れまじ豪雨災害」のもと防災関連特設図書コーナーを設置し、市民の防災・減災意識の高揚を図った。	危機管理室
プラスチック資源循環促進事業	○モデル地区 4月1日、10日、11日、15日、5月8日、16日～19日、25日、26日、28日、29日 ○全地区対応 6月27日、7月10日～30日、8月8日、9月9日、11日、11月8日、20日、12月5日、7日、11日、13日、1月26日、2月1日、7日、12日、18日、26日、27日、3月8日～11日、13日、14日、16日、19日、23日、24日	○モデル地区 ・間下区 ・上浜区 ・花岡区 ・三沢区 ○全地区対応 市内全地区	○モデル地区 説明会：15回 参加者：415名 ○全地区対応 説明会：29回 参加者：903名	令和7年度の市内全域での製品プラスチック分別収集に向け、モデル事業を実施し、試験的な回収と調査を実施したほか、市内全域において住民説明会等を実施した。	環境課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
食を通じた健康づくりパネル展	8月19日～29日	おかや総合福祉センター 1階ロビー	—	「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」として、高齢者のフレイル予防、岡谷市のフレイル予防に関する事業の紹介を展示するとともに、栄養士会諏岡支部と連携し、展示期間中の2日間、健康相談を実施した。 ・相談数：8月20日30人、26日28人 合計58人	健康推進課
シルバーフェア 健康体験コーナー	11月9日、10日	おかや総合福祉センター 201会議室	—	公益社団法人岡谷下諏訪広域シルバーセンターと協力し、シルバーフェアにあわせ「健康体験コーナー」を設け、展示による高齢者のフレイル予防や岡谷市の健康に関する周知啓発を行うとともに、栄養士会諏岡支部と連携し、健康相談を実施した。 ・相談数：58人	健康推進課
諏訪湖サイクリングロード活用推進事業(モニタメント設置工事)	【事前打ち合わせ】6月12日 【プロポーザル】7月24日 【除幕式】10月26日	・岡谷市役所 ・岡谷湖畔公園	【事前打ち合わせ】 【プロポーザル】 審査委員 10名 【除幕式】 約80名(市民・審査委員・観光客等)	諏訪湖サイクリングロードの開通に併せて、岡谷湖畔公園に市民や多くの観光客に岡谷・諏訪地域をSNS等で発信してもらえるようなフォトスポットを設置した。 デザインについては、地元の高校生・移住者・観光事業者など多くの市民の方に、プロポーザルに審査委員として参加していただいた。	商業観光課
水道週間におけるPR活動	6月1日～7日	・市役所1階ロビー ・水道課 ・3支所(湊、川岸、長地)	—	水道週間にあわせ、水道事業の取組及び令和6年能登半島地震時に市で行った応急給水活動をパネル展示し、水道についての理解を図った。 また、水道週間の標語が入ったポケットティッシュを水道課窓口及び3支所窓口に掲げ置いて配布し、水道週間のPRを行った。	水道課